

三重県からのお知らせ

三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物・リサイクル課

「楽しくひろって三重をきれいに！三重の環境美化プロジェクト」

三重県ではプラスチック対策の一環として、令和元年度から令和2年度にかけて、四日市市市内を流れる海蔵川に流入するプラスチック類について調査しました。その結果、河川に流入するプラスチック類はペットボトル、レジ袋、食品包装が多く、生活系プラスチック類が約7割を占めています。

＜陸域から海洋へのごみの流出＞



海蔵川(四日市市)に流入したプラスチック

- 海蔵川に流入するプラスチックについて調査（令和元年度から令和2年度）
- 河川に流入するプラスチック類はペットボトル、レジ袋、食品包装が多く、生活系プラスチック類は約7割。

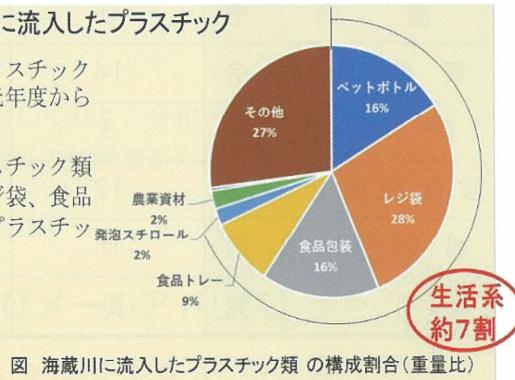


図 海蔵川に流入したプラスチック類の構成割合(重量比)

これら生活系の散乱ごみの海洋への流出防止に向けた取組として、ごみ拾いSNS「ピリカ」を使って身近な環境美化活動の成果を専用ウェブページで見える化する「楽しくひろって三重をきれいに！三重の環境美化プロジェクト」を始めています。プロジェクトを通じて、「ありがとう」で活動をつなげ、その輪を広げていきます。

活動をスマートフォンアプリで投稿いただけでプロジェクトに参加できますので、これから活動を始める方も、既に活動を実施されている方も、是非ご参加ください。

ごみ拾いSNS「ピリカ」と三重県の見える化ページのイメージ



投稿



三重県の見える化ページ

【三重の環境美化プロジェクトページ】

【ごみ拾いSNS「ピリカ」ダウンロード】



※ピリカをダウンロード後、ユーザー情報のユーザータイプで「個人」以外を選択し、投稿していただくと、三重の環境美化プロジェクトのページに名前が掲載されます。

青年部だより

青年部部会長挨拶



宮崎正弥
青年部部会長

残暑の候、平素は会員の皆様には青年部の活動に対しまして、ご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在も新型コロナウイルスが蔓延している中、皆様の事業に於きましても様々な影響があると思います。しかし、経済を動かしていく気運も高まってきている中、我々がおこなっています廃棄物処理業は国民生活を維持し経済を支える必要不可欠な社会インフラであり安定的に業務を継続することが求められています。何卒会員の皆様におかれましては健康にご留意し事業活動を行って頂きたいと思います。

また、昨年度はコロナの影響で事業を予定どおり行うことが出来ませんでしたが先日の8月26日、27日と3年ぶりに石川県金沢市で毎田グループ様のご協力のもと視察研修を行うことが出来ました。また、10月には昨年度出来なかった20周年記念祝賀会を開催する予定です。また、本年度のスローガンを「次代を自ら掴み取れ」としSDGsなどこの時代に即した事業展開をしていきますので何卒会員の皆様におかれましては青年部の事業活動にご協力の程宜しくお願い致します。

今後の活動についてですが状況を把握しながら検討を行ってまいりますので皆様におかれましてはご支援、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

結びに今後1日も早く新型コロナウイルスの状況が改善し皆様とお会いできることを願いつつ、皆様の事業の繁栄をご祈念し挨拶とさせていただきます。

未来・一步先行く技術の形を学ぶ：研修事業



コロナによる影響で事業開催が難しい状況が続いておりましたが、3年ぶりとなる研修事業を8月26日(金)・27日(土)に開催させていただきました。研修先として、石川県にある産業廃棄物処理場 每田グループ：クリーンライフ(株)様へ訪問させていただき、太陽光パネルの分離処理から安定型の最終処分場まで様々な施設を説明見学させていただき、先進技術の導入や新しい取組に触れることで事業展開への一助となったかと思います。

さて、おかげさまで青年部会も設立20周年を迎えることとなりました。これもひとえに、部会員の皆様方のご支援の賜と心より感謝申し上げます。つきましては、10月14日に20周年記念祝賀会の開催を計画しております。青年部会の更なる発展と皆様との親睦を深める為にも、ご多忙かと思いますが是非、ご出席ください。

青年部会の入会者募集中

私たち青年部会は「次代を自ら掴み取れ」を合言葉に活動しています。勉強会や情報交換を通じて、互いに学び合う中で懇親を深めることが出来る集まりです。是非、ご参加下さい。

入会資格：協会員もしくは賛助会員である
50歳以下の方

年会費：年間 24,000円
TEL：059-351-8488